

センター月だよい

〒507-0034 多治見市豊岡町1-55 ヤマカまなびパーク 4F TEL 23-3455 fax 26-8813

「帰りたい家庭」「通いたい学校」「住みたい地域」

11月4日(火)、土岐市あいさつデーが行われました。

当日は、地域の方々をはじめ、児童・生徒のボランティアや学校の先生方が通学路に立ち、登校してくる子どもたちと笑顔であいさつを交わしました。澄んだ朝の空気の中、元気な「おはようございます！」の声があちらこちらから響き、心温まる時間となりました。



土岐市あいさつデー(土岐津中下) R7.11.4

『良言一句三冬暖(りょうげんいっくさんとうだん)』

— 心温まる優しい一言は、真冬の寒さの中でも人を温かく感じさせる力があると言われます。今年の冬は平年より早く寒さが厳しくなってきていますが、あいさつや声かけを通して、お互いの心を温め合いながら、元気に乗り越えていきましょう。

◆指導日誌より

瑞浪地区

- ・「こんばんは」と声をかけると、子どもたちは元気いっぱいに明るい返事を返してくれますが、大人からは返事がないことも多く、少し寂しさを感じました。(11/13 瑞浪・土岐 A)
- ・小学校の校長先生と指導員5人で声かけ活動を実施しました。登校してくる子どもたちにあいさつをすると、どの子も明るく元気に応えてくれましたが、その一方で、子どもたちの数が年々減少している現状を改めて確認する機会にもなりました。(11/18 明世・日吉)

土岐地区

- ・土岐市あいさつデーに合わせて実施しました。地域のたくさんの人たちに見守られながら、子どもたちは、笑顔で元気にあいさつをしてくれました。(11/4 濃南)
- ・三連休明けのせいか、小学生のあいさつには少し元気が足りない様子もありましたが、中学生は自分から元気にあいさつしてくれました。(11/4 駄知)

多治見地区

- ・寒さが厳しい中、虎渓用水広場のベンチで女子高校生二人が座って話をしていたため、インフルエンザが流行している状況であることも踏まえ、早めに帰宅するよう声をかけました。すると、二人とも「はい」と返事をしてくれました。(11/12 昭和)
- ・穏やかな陽気の中での下校時となりました。6年生の班長を先頭に、子どもたちは元気よく家路につきました。横断歩道では、車を止めてくださった運転手の方に頭を下げてお礼を伝える姿も見られ、その様子に心が晴れやかになりました。(11/20 脇之島)

◆11月の活動状況

	多治見	瑞浪	土岐
声かけ人数	429	140	1653
指導員参加数	61	24	31